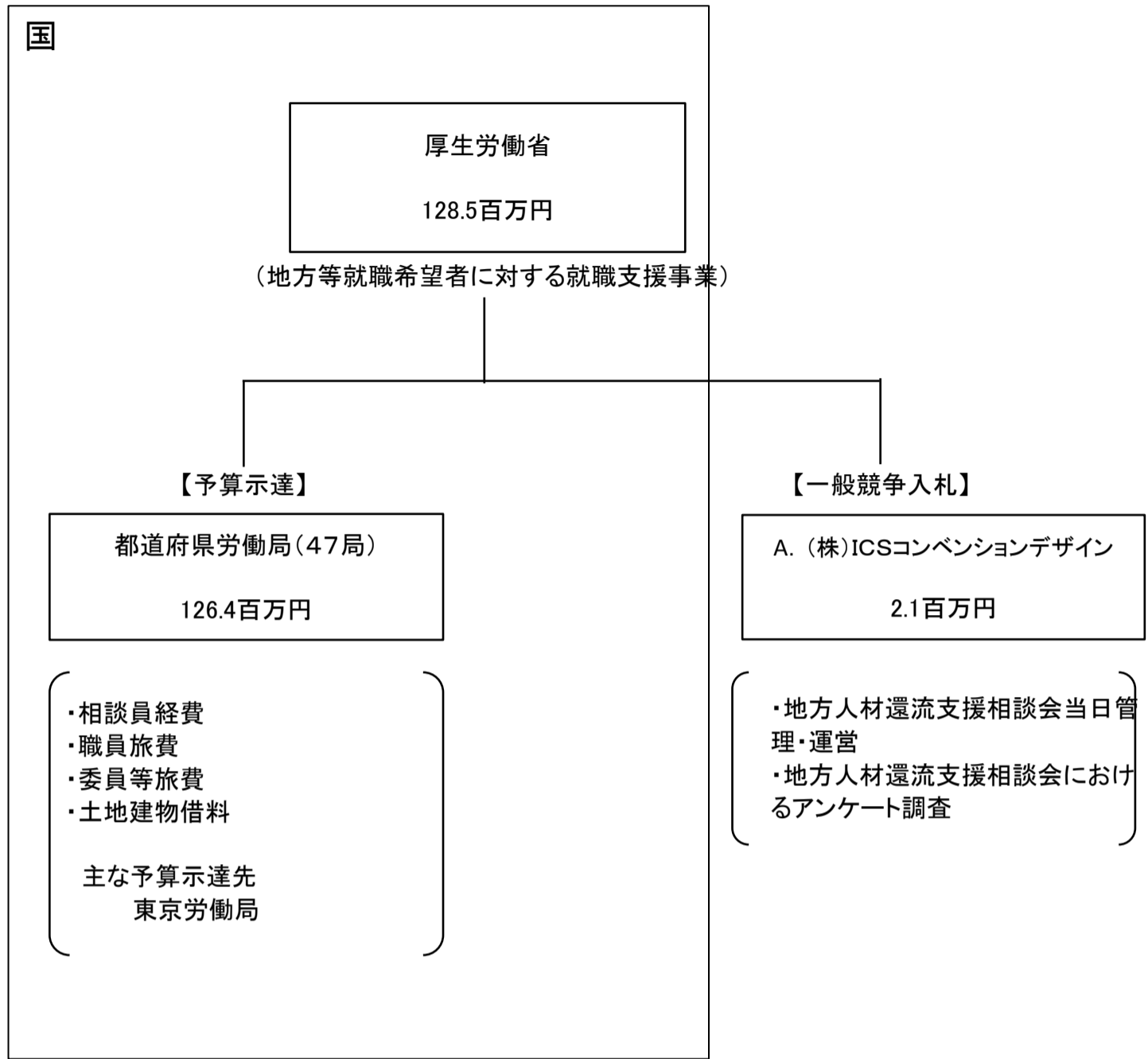


平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	地方就職希望者活性化事業費	担当部局庁	職業安定局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度	担当課室	地域雇用対策室	地域雇用対策室長			
会計区分	労働保険当別会計雇用勘定	施策名	Ⅱ-1-2 地域、中小企業、産業の特性に応じ、雇用の創出や失業の防止を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号	関係する計画、通知等	平成21年5月29日付け職発第0529005号「地方就職希望者活性化事業の改正について」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	首都圏等の公共職業安定所3箇所(東京、愛知、大阪)に配置している「地方就職支援コーナー」と地方等就職希望者を受け入れる地域が連携し、全国ネットワークを活用した広域職業紹介及び生活関連情報等の提供等を一体的に行うことにより、地方等就職希望者の円滑な労働移動を促進し、地域雇用の活性化を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 地方等への就職に向けた支援 首都圏等に配置している地方就職支援コーナーにおいて、職業相談員が地方等就職希望者に対して、きめ細かな相談援助や職業紹介等を行うとともに、受入地の労働局の職業相談員が道府県と連携し、地方等就職に有益な求人情報、労働市場情報及び生活関連情報等について取りまとめ、コーナー等に情報提供を行うことにより、送出地、受入地が一体となった支援を行う。 2. 地方合同就職面接会の開催 国と地方公共団体とが連携し、地域の実情に応じた地方就職希望者と地方企業との合同就職面接会を開催する。 3. 地方人材還流支援相談会の実施 「ふるさと回帰フェア」において、首都圏在住の地方等就職希望者を対象に、地方等就職に必要な求人情報及び生活関連情報等を含めた就職相談を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算		213	189	116	102
		補正予算					
		繰越し等					
		計		213	189	116	102
	執行額		113	129			
執行率(%)		53.1%	68.3%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	地方就職支援コーナーにおける地方就職希望者に対する就職者数の割合	成果実績	%	—	13.8%	17.0%	16.0%
		達成度	%	—	92.0%	121.4%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	地方就職支援コーナーにおける新規求職者に対する1人当たりの紹介件数	活動実績 (当初見込み)	件	—	2.1件	2.1件	—
				—	1.4件	(2.1件)	(2.1件)
単位当たりコスト	24,607 (円/紹介1件当たり)	算出根拠	単位当たりコスト=X/Y X: 都道府県労働局(47局)における執行額(110,240,000円) Y: 地方就職支援コーナーにおける新規求職者に対する紹介件数(22年度実績)(4,480件)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	58	58	22年度の実績を踏まえ、見直しを行った。			
	職員旅費	2.5	1.9				
	委員等旅費	1.4	1.1				
	庁費	50	41				
	土地建物借料	4.5	0.5				
	計	116	102				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成22年度実績を踏まえ、効率的な事業執行を図る観点から平成23年度予算において対前年度約4割の削減を行ったところ。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	地方就職希望者活性化事業費は、執行状況を予算要求に反映すること。		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
22年度の執行額を踏まえ、24年度概算要求額に反映した。(反映額:▲13百万円)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足
する) (単位: 百万円)

A. (株)ICSコンベンションデザイン			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
管理費	地方人材還流支援相談会当日管理・運営、及び地方人材還流支援相談会におけるアンケート調査	0.7			
事業費	地方人材還流支援相談会会場設営・撤去料、会場使用料及び調査票・調査報告書の印刷費	1.3			
消費税		0.1			
計		2.1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0.0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. (株)ICSコンベンションデザイン

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ICSコンベンションデザイン	地方人材還流支援相談会当日会場設営・撤去、管理・運営、及びアンケート調査の実施	2.1	2	61.1%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					